

令和5年度決算に係る

定期監査

資料

決算審査

令和6年8月

教育委員会事務局体育保健課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 勧告事項	1
	(2) 指摘事項	1
	(3) 監査意見	1
	(4) 決算審査意見	1
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	2
4	役付職員の調べ	2
5	主な事業に関する調べ	3
6	決算資料	5
7	事業別実施状況調べ	6
8	予備費の充用調べ	11
9	現金の取扱状況	11
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
10	財産に関する調べ	11
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
11	財産の貸付け及び使用許可調べ	12
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
12	借受不動産明細調べ	12
13	職員駐車場の管理状況調べ	12
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
14	寄附物件の受納状況調べ	12
15	備品の処分状況調べ	12
16	貸付金等状況調べ	12
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	12

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 勧告事項

勧告事項	措置状況等
該当なし	

(2) 指摘事項

指摘事項	措置状況等
該当なし	

(3) 監査意見

監査意見	処理状況等
<p>4 新型コロナウイルス感染症対策の知見の記録活用とマニュアル等の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来、新たな感染症のパンデミックが生じた際の対策の検討に活かすため、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）への対策、直面した課題や対応等について記録し、そこで得られた知見や今後の教訓等を組織的に引き継がれたい。 ・パンデミックの状況下で各組織が業務を継続するために行った対応や担当職員の経験、気づき、工夫等を反映した業務マニュアルやDB等は保存し、次のパンデミック発生に備えられたい。 ・県教委では、個々の学校現場の実情に応じて講じた感染拡大防止対策のマニュアルを継承し机上訓練を行うなどの即応体制が維持されるよう配慮されたい。 ・オンライン授業や学校行事等の中止・縮小、マスク着用などパンデミックが生徒に与えた学習面や心身面等への影響及び課題等を整理し、今後の感染症対策の基礎的な情報として保存するとともに、季節性インフルエンザをはじめとする感染症への対応について、学校現場の取組状況を適宜把握しながら、感染症対策を充実されたい。 	<p>1 措置状況：措置済</p> <p>2 講じた措置内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コロナの対応として、文科省通知や県の方針等に基づき、適時ガイドライン等の見直しを行ない、その経緯・内容の記録は、紙文書、DB等で保存、活用できるようにしている。また、コロナ以外の感染症にも日々細心の注意を払い、ガイドライン等を実地点検や研修等に活用している。（鳥取県立学校版感染症予防ガイドライン（コロナ）（23回改訂）等） ○機能別クラスターチーム（学校対策チーム）のコロナの検査調整や、クラスター発生時には保健所に同行して現地確認をし、原因究明と再発防止の改善指導・助言を行う等、ノウハウを蓄積・伝達しながら対処し、担当職員の意見を聞き対応の改善を図った。 ○検証作業として、緊急事態宣言、クラスター対策の経緯・取組の概要、変遷、取組詳細、取組成果・実績、課題・問題点・展望等を整理した。（知事部局が集約） ○改訂予定の県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、県教委独自の対応マニュアルを作成し、周知を図る。 ○児童生徒の学習面や心理面への影響について、教職員対象の研修会開催、県立学校、小中学校の調査を行い、その結果を保存・共有している。 ○今後も国の動向や県の方針を踏まえ、コロナへの対応に係る経験や記録の活用を図る。

(4) 決算審査意見

決算審査意見	処理状況等
該当なし	

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指摘事項	措置てん末
該当なし	

3 職員の定員、現員調べ〔本庁用〕

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	6.4.1 現 在	5.8.1 現 在	6.4.1 現 在	5.8.1 現 在	6.4.1 現 在	5.8.1 現 在	6.4.1 現 在	5.8.1 現 在	
定 員	11	10					11	10	
現 員	() 11	() 10	()	()	()	()	() 11	() 10	
過 不 足 (△)	0	0					0	0	
臨 時 的 任 用 職 員	0	0					0	0	
会 計 年 度 任 用 職 員	2	1					2	1	

4 役付職員の調べ

(令和6年8月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
体育保健課長	山本 雅文	年 月 1 4	
課長補佐	伊井野 美雪	2 4	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳																																																																			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源																																																																
運動部活動推進事業	9,759	0	0	5,229	4,530																																																																
将来ビジョン	—																																																																				
令和新時代創生戦略	—																																																																				
政策項目	—																																																																				
<p>1 事業の目的、概要 県立学校及び市町(組合)立中学校の運動部活動に専門的指導者(運動部活動外部指導者)を派遣し、部活動の指導体制の充実、競技力の向上を図る。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容、実施の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運動部活動外部指導者活用事業(県立学校)</td> <td>専門的指導力を有する顧問がいない場合や、より高い専門的指導を必要とする運動部に対して、地域で活動する有能な人材を外部指導者に委嘱し、運動部活動の充実を図った。</td> </tr> <tr> <td>運動部活動外部指導者活用事業(市町(組合)立中学校)</td> <td>外部指導者を派遣する市町(組合)に対して指導者に係る経費を補助した。(県1/2、市町村1/2)</td> </tr> <tr> <td>スポーツ指導者研修会</td> <td>運動部活動顧問、部活動指導員、運動部活動外部指導者、スポーツ少年団指導者等を対象とした研修会を4回開催した。</td> </tr> <tr> <td>鳥取県高校生冬山登山計画審査会</td> <td>高校生が冬山登山を実施する際に計画書の事前審査を行った。</td> </tr> </tbody> </table> <p><参考>運動部活動外部指導者の配置状況</p> <p>(1) 県立学校 ・19校75部に79名の運動部活動外部指導者を配置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校数</td> <td>23</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>部活数</td> <td>79</td> <td>81</td> <td>81</td> <td>76</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>配置数</td> <td>80</td> <td>83</td> <td>83</td> <td>79</td> <td>79</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市町(組合)立中学校 ・13市町(組合)23校45部に49名の運動部活動外部指導者を配置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町(組合)数</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>学校数</td> <td>28</td> <td>32</td> <td>32</td> <td>24</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>部活数</td> <td>55</td> <td>52</td> <td>48</td> <td>42</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>配置数</td> <td>56</td> <td>53</td> <td>50</td> <td>42</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業成果(改善状況)・課題等</p> <p>(1) 事業成果(改善状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技経験等のない教員が顧問をしている、又は部員が多い運動部に外部指導者を配置し、複数の指導者から専門的な技術指導を受けることにより、生徒の運動部活動の充実(専門性の向上等)を図ることができた。 ・スポーツ指導者研修会を通じて、ガイドラインの周知と点検を行うとともに、スポーツ傷害の予防や指導者に必要なコミュニケーションスキルについて理解を深めることができた。 <p>(2) 課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者不足により、競技経験等のない教員が顧問をしている運動部に外部指導者の配置を希望しても配置することが困難な場合があるため、外部指導者の人材確保を行う必要がある。 						区分	内容、実施の状況	運動部活動外部指導者活用事業(県立学校)	専門的指導力を有する顧問がいない場合や、より高い専門的指導を必要とする運動部に対して、地域で活動する有能な人材を外部指導者に委嘱し、運動部活動の充実を図った。	運動部活動外部指導者活用事業(市町(組合)立中学校)	外部指導者を派遣する市町(組合)に対して指導者に係る経費を補助した。(県1/2、市町村1/2)	スポーツ指導者研修会	運動部活動顧問、部活動指導員、運動部活動外部指導者、スポーツ少年団指導者等を対象とした研修会を4回開催した。	鳥取県高校生冬山登山計画審査会	高校生が冬山登山を実施する際に計画書の事前審査を行った。		R1	R2	R3	R4	R5	学校数	23	21	21	20	19	部活数	79	81	81	76	75	配置数	80	83	83	79	79		R1	R2	R3	R4	R5	市町(組合)数	14	16	17	15	13	学校数	28	32	32	24	23	部活数	55	52	48	42	45	配置数	56	53	50	42	49
区分	内容、実施の状況																																																																				
運動部活動外部指導者活用事業(県立学校)	専門的指導力を有する顧問がいない場合や、より高い専門的指導を必要とする運動部に対して、地域で活動する有能な人材を外部指導者に委嘱し、運動部活動の充実を図った。																																																																				
運動部活動外部指導者活用事業(市町(組合)立中学校)	外部指導者を派遣する市町(組合)に対して指導者に係る経費を補助した。(県1/2、市町村1/2)																																																																				
スポーツ指導者研修会	運動部活動顧問、部活動指導員、運動部活動外部指導者、スポーツ少年団指導者等を対象とした研修会を4回開催した。																																																																				
鳥取県高校生冬山登山計画審査会	高校生が冬山登山を実施する際に計画書の事前審査を行った。																																																																				
	R1	R2	R3	R4	R5																																																																
学校数	23	21	21	20	19																																																																
部活数	79	81	81	76	75																																																																
配置数	80	83	83	79	79																																																																
	R1	R2	R3	R4	R5																																																																
市町(組合)数	14	16	17	15	13																																																																
学校数	28	32	32	24	23																																																																
部活数	55	52	48	42	45																																																																
配置数	56	53	50	42	49																																																																

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳																																																									
		国庫支出金	起債	その他	一般財源																																																						
部活動指導員配置事業	21,330	10,665	0	0	10,665																																																						
将来ビジョン	—																																																										
令和新時代創生戦略	—																																																										
政策項目	—																																																										
<p>1 事業の目的、概要 県立高等学校及び市町(組合)立中学校における教員の部活動指導に係る負担軽減及び部活動の充実を図るため、地域人材等を部活動指導員(会計年度任用職員)として配置し、単独指導、単独引率を行った。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況 (1) 県立高等学校部活動指導員配置事業(会計年度任用職員) ・20校53部に53名の部活動指導員を配置(指導時間上限:1人あたり385時間/年間)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校数</td> <td>11</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>部活数</td> <td>12</td> <td>30</td> <td>38</td> <td>44</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>配置数</td> <td>12</td> <td>30</td> <td>38</td> <td>44</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市町(組合)立中学校部活動指導員配置促進事業 ・14市町組合41校146部に158名の部活動指導員を配置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町(組合)数</td> <td>10</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>学校数</td> <td>26</td> <td>33</td> <td>38</td> <td>39</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>部活数</td> <td>55</td> <td>69</td> <td>110</td> <td>130</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>配置数</td> <td>55</td> <td>69</td> <td>112</td> <td>131</td> <td>158</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業成果(改善状況)・課題等 (1) 事業成果(改善状況) ・県立高等学校においては、部活動指導員の単独指導・単独引率等により、顧問の部活動指導時間が削減され、結果として時間外業務の縮減を図ることができた。 <県立高等学校における顧問の時間外業務の縮減状況> 令和5年度部活動指導員配置部53部中前年度同期と比較し、第1顧問の部活動に係る時間外業務時間が削減した部…21部、増加した部…22部、令和5年度から新規配置のため比較ができない部…10部 前年度同期と比較し、第1顧問の部活動に係る時間外業務時間が削減した21部中、削減率が81%以上…5部、61~80%…2部、41~60%…2部 20~40%…4部、20%未満…8部 ・市町(組合)立中学校においても、学校の設置者である各市町(組合)が、部活動指導員の配置や運動部活動の方針の策定(適切な休養日の設定等)等を通じて、教員の負担軽減を図った。 ・顧問が職員会議等の他の用務で多忙な場合でも、部活動を中止しないで十分な練習を実施できる等、指導体制の充実を図ることができた。</p> <p>(2) 課題等 ・学校側が配置を希望しても、地域に適切な人材がない場合には配置できない。(競技種目により指導できる方がいない場合や、指導者がいても就業されている場合には社内の就業規則等により副業できない場合などがある。) ・休業日における部活動において、部活動指導員による単独指導となるよう、学校に働きかける必要がある。(休日には、鍵の開閉など施設管理上の理由で教員が学校に出向くことが多いため。)</p>							R1	R2	R3	R4	R5	学校数	11	16	19	21	20	部活数	12	30	38	44	53	配置数	12	30	38	44	53		R1	R2	R3	R4	R5	市町(組合)数	10	13	13	14	14	学校数	26	33	38	39	41	部活数	55	69	110	130	146	配置数	55	69	112	131	158
	R1	R2	R3	R4	R5																																																						
学校数	11	16	19	21	20																																																						
部活数	12	30	38	44	53																																																						
配置数	12	30	38	44	53																																																						
	R1	R2	R3	R4	R5																																																						
市町(組合)数	10	13	13	14	14																																																						
学校数	26	33	38	39	41																																																						
部活数	55	69	110	130	146																																																						
配置数	55	69	112	131	158																																																						

6 決算資料

一般会計（歳入）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額				調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額	計					
歳 入	教育費国庫補助金	21,618,000	7,208,000	(24,129,000) 24,129,000	(24,129,000) 52,955,000	(11,117,200) 31,075,104	(11,117,200) 31,075,104	0	0	
	教育費委託金	39,533,000	△34,239,000	0	5,294,000	3,507,290	3,507,290	0	0	
	財産貸付収入	2,225,000	0	0	2,225,000	2,224,197	2,224,197	0	0	
	繰越金	0	0	(10,091,000) 10,091,000	(10,091,000) 10,091,000	(10,091,000) 10,091,000	(10,091,000) 10,091,000	0	0	
	雑入	72,636,000	△34,000,000	0	38,636,000	35,663,023	35,663,023	0	0	
	合 計	136,012,000	△61,031,000	(34,220,000) 34,220,000	(34,220,000) 109,201,000	(21,208,200) 82,560,614	(21,208,200) 82,560,614	0	0	

一般会計（歳出）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額					支出済額 （決算額） B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 （不用額） A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A		本 庁	出納機関			
歳 出	保健体育総務費	253,799,000	△4,552,000	(34,220,000) 34,220,000	3,337,246	(34,220,000) 286,804,246	(17,091,754) 253,922,725	(6,613,629) 75,370,300	(10,478,125) 178,552,425	0	(17,128,246) 32,881,521	
	学校体育振興費	171,278,000	△56,433,000	0	△3,337,246	111,507,754	96,515,619	89,051,221	7,464,398	0	14,992,135	
	合 計	425,077,000	△60,985,000	(34,220,000) 34,220,000	0	(34,220,000) 398,312,000	(17,091,754) 350,438,344	(6,613,629) 164,421,521	(10,478,125) 186,016,823	0	(17,128,246) 47,873,656	

7 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・ 成果、繰越、不用 額の理由等																								
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費支 出及び流 用増減	計 A																													
(保健体育総務費)																																		
児童生徒健康問題対策事業	1,703,000	0	0	△ 19,536	1,683,464	1,369,929	0	313,535	81%																									
生活習慣、心や性、薬物乱用など児童生徒の健康問題が多様化・複雑化していることから、児童生徒の実態に合った様々な研修会や派遣事業等を実施した。																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>期日</th> <th>参加対象者</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">がん教育推進協議会</td> <td>第1回:R5.7.20(木)</td> <td rowspan="2">委員:大学教授、医師、がん患者団体、教職員等</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>第2回:R6.2.8(木)</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>がん教育啓発研修会</td> <td>R5.10.12(木)</td> <td>教職員、市町村教育委員会担当者等</td> <td>35名</td> </tr> <tr> <td>薬物乱用防止教育研修会</td> <td>R5.12.4(月)~15(金)動画配信</td> <td>教職員、学校薬剤師、薬物乱用防止指導員等</td> <td>94名</td> </tr> <tr> <td>心や性の専門家派遣事業</td> <td>通年</td> <td>県立学校児童生徒、教職員等 ※26校延べ59回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											研修名	期日	参加対象者	参加人数	がん教育推進協議会	第1回:R5.7.20(木)	委員:大学教授、医師、がん患者団体、教職員等	16名	第2回:R6.2.8(木)	17名	がん教育啓発研修会	R5.10.12(木)	教職員、市町村教育委員会担当者等	35名	薬物乱用防止教育研修会	R5.12.4(月)~15(金)動画配信	教職員、学校薬剤師、薬物乱用防止指導員等	94名	心や性の専門家派遣事業	通年	県立学校児童生徒、教職員等 ※26校延べ59回			
研修名	期日	参加対象者	参加人数																															
がん教育推進協議会	第1回:R5.7.20(木)	委員:大学教授、医師、がん患者団体、教職員等	16名																															
	第2回:R6.2.8(木)		17名																															
がん教育啓発研修会	R5.10.12(木)	教職員、市町村教育委員会担当者等	35名																															
薬物乱用防止教育研修会	R5.12.4(月)~15(金)動画配信	教職員、学校薬剤師、薬物乱用防止指導員等	94名																															
心や性の専門家派遣事業	通年	県立学校児童生徒、教職員等 ※26校延べ59回																																
学校安全対策事業	4,250,000	△ 670,000	0	△ 739,826	2,840,174	2,119,199	0	720,975	75%																									
児童生徒が安全・安心な学校生活を送るために、「生活」「交通」「災害」の側面から、学校の安全教育・安全管理及び学校・家庭・地域が連携した、質の高い学校安全の取組が推進されるよう事業を行った。																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th colspan="3">内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校安全総合支援事業(国事業)</td> <td colspan="3">県立琴の浦高等特別支援学校及び鳥取市立国府東小学校が拠点校となり、校区の学校、地域、関係機関と連携した避難訓練や防災教育を実施</td> </tr> <tr> <td>学校の防災教育への専門家派遣事業</td> <td colspan="3">学校防災アドバイザー、鳥取地方気象台担当者等を講師として派遣(60件)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">学校安全研修会</td> <td>R5.6.19(月)、20(火)、29(木)</td> <td rowspan="2">教職員、市町村教育委員会担当者等を対象に安全教育・安全管理の充実と安全意識の高揚を図った。</td> <td>59名</td> </tr> <tr> <td>R5.12.6(水)~R6.1.31(水)動画配信</td> <td>122名</td> </tr> <tr> <td>地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業(国事業)</td> <td colspan="3">警察官OBや防犯の専門家等(スクールガード)による見守りの充実等により、通学路等学校の見守り体制の強化を図った。(R5年度:伯耆町、大山町)</td> </tr> </tbody> </table>											事業名等	内容等			学校安全総合支援事業(国事業)	県立琴の浦高等特別支援学校及び鳥取市立国府東小学校が拠点校となり、校区の学校、地域、関係機関と連携した避難訓練や防災教育を実施			学校の防災教育への専門家派遣事業	学校防災アドバイザー、鳥取地方気象台担当者等を講師として派遣(60件)			学校安全研修会	R5.6.19(月)、20(火)、29(木)	教職員、市町村教育委員会担当者等を対象に安全教育・安全管理の充実と安全意識の高揚を図った。	59名	R5.12.6(水)~R6.1.31(水)動画配信	122名	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業(国事業)	警察官OBや防犯の専門家等(スクールガード)による見守りの充実等により、通学路等学校の見守り体制の強化を図った。(R5年度:伯耆町、大山町)				
事業名等	内容等																																	
学校安全総合支援事業(国事業)	県立琴の浦高等特別支援学校及び鳥取市立国府東小学校が拠点校となり、校区の学校、地域、関係機関と連携した避難訓練や防災教育を実施																																	
学校の防災教育への専門家派遣事業	学校防災アドバイザー、鳥取地方気象台担当者等を講師として派遣(60件)																																	
学校安全研修会	R5.6.19(月)、20(火)、29(木)	教職員、市町村教育委員会担当者等を対象に安全教育・安全管理の充実と安全意識の高揚を図った。	59名																															
	R5.12.6(水)~R6.1.31(水)動画配信		122名																															
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業(国事業)	警察官OBや防犯の専門家等(スクールガード)による見守りの充実等により、通学路等学校の見守り体制の強化を図った。(R5年度:伯耆町、大山町)																																	
学校保健教育指導費	95,072,000	△ 34,350,000	0	2,309,988	63,031,988	59,909,478	0	3,122,510	95%																									
県立学校の児童生徒の健康の保持増進を図るため健康診断等を実施するとともに、学校管理下において災害にあった児童生徒に対し、医療費等の災害共済給付金の支給を行った。																																		
災害共済給付金の状況 (単位:件、円)																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付件数</td> <td>2,178</td> <td>2,478</td> <td>2,418</td> <td>2,188</td> <td>2,427</td> </tr> <tr> <td>給付金額</td> <td>(2,900,000)</td> <td>(5,900,000)</td> <td>(80,000)</td> <td>(7,400,000)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>28,453,389</td> <td>26,197,852</td> <td>21,559,881</td> <td>26,307,286</td> <td>19,080,987</td> </tr> </tbody> </table>											区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	給付件数	2,178	2,478	2,418	2,188	2,427	給付金額	(2,900,000)	(5,900,000)	(80,000)	(7,400,000)	—		28,453,389	26,197,852	21,559,881	26,307,286	19,080,987
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																													
給付件数	2,178	2,478	2,418	2,188	2,427																													
給付金額	(2,900,000)	(5,900,000)	(80,000)	(7,400,000)	—																													
	28,453,389	26,197,852	21,559,881	26,307,286	19,080,987																													
()は死亡・障害見舞金で内数																																		
県立学校新型コロナウイルス対策衛生用品購入等事業	0	0	(20,180,000) 20,180,000	0	(20,180,000) 20,180,000	(11,663,204) 11,663,204	0	(8,516,796) 8,516,796	58%																									
新型コロナウイルスの感染流行が長期化する中で、各県立学校において感染症対策と並行した学校教育活動を継続するため、保健衛生用品(空気清浄機、CO2モニター、手指消毒液等)の購入等を行った。(文部科学省の「感染症流行下における学校教育活動体制整備事業」(国1/2)を活用) (不用となった理由)新型コロナウイルス感染症の5類移行、収束等に伴い、衛生用品等の購入が減ったため。																																		
令和7年度全国高等学校総合体育大会(中国ブロック)開催事業	3,509,000	17,974,000	0	42,000	21,525,000	15,619,987	0	5,905,013	73%																									
令和7年度に中国5県で開催される全国高等学校総合体育大会のうち、鳥取県において相撲、ホッケー、自転車(トラックレース、ロードレース)、弓道、ウエイトリフティングの5競技を開催するため、令和5年度には県準備委員会を設立し、大会開催に向けた準備を行った。																																		

(単位:円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・ 成果、繰越、不用 額の理由等																										
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費支 出及び流 用増減	計 A																															
スクールバス安全装置導入事業	0	0	(14,040,000) 14,040,000	0	(14,040,000) 14,040,000	5,428,550	0	8,611,450	39%	国によるバス送迎に関する緊急対策「こどものバス送迎・安全徹底プラン」を受け、県内の小中学校、特別支援学校のスクールバスについて、事故防止のための安全装置を導入した。 (不用となった理由) 設置義務のない小学校等の送迎バスに安全装置を設置する市町が少なかったため。																										
学校給食・食育推進事業	1,847,000	△ 960,000	0	0	887,000	886,318	0	682	100%	給食管理の中心的役割を担う栄養教諭・学校栄養職員の資質向上のための研修会を実施するとともに、地産地消の推進及び学校給食を活用した食育の充実を図った。また、各地区における衛生管理研究会等において、学校給食の衛生管理や食物アレルギー対応の徹底を図った。 ア 委託事業 <table border="1" data-bbox="295 667 1401 757"> <thead> <tr> <th>委託先</th> <th>事業の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公財)鳥取県学校給食会</td> <td>学校給食献立を食育に生かすため、地場産物の活用と併せて調理の工夫や調味の仕方を習得する調理実習をR5.11.9(木)、R5.11.16(木)に実施した。</td> </tr> </tbody> </table> イ 研修会 <table border="1" data-bbox="295 788 1401 936"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>期日</th> <th>参加対象者</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県産品利用(地産地消)推進会議</td> <td>R5.6.30(金)</td> <td>学校給食関係者、関係機関</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">栄養教諭食育研修</td> <td>第1回:R5.7.20(木)</td> <td rowspan="2">栄養教諭</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>第2回:R5.11.21(火)</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>新規採用栄養教諭研修</td> <td>随時</td> <td>新規採用栄養教諭</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table> ウ (臨時)第64回全国栄養教諭・学校栄養職員研究協議大会 <table border="1" data-bbox="295 967 1401 1093"> <thead> <tr> <th>概要</th> <th>事業の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催県として、実行委員会へ大会経費を補助</td> <td>学校における食育の推進にむけて、児童生徒に対する食に関する指導のあり方や学校給食の充実方策について研究協議し、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上を図ることを目的とした全国大会をR5.8.3(木)、4(金)を開催した。参加人数:691名</td> </tr> </tbody> </table>	委託先	事業の内容	(公財)鳥取県学校給食会	学校給食献立を食育に生かすため、地場産物の活用と併せて調理の工夫や調味の仕方を習得する調理実習をR5.11.9(木)、R5.11.16(木)に実施した。	研修名	期日	参加対象者	参加人数	県産品利用(地産地消)推進会議	R5.6.30(金)	学校給食関係者、関係機関	27名	栄養教諭食育研修	第1回:R5.7.20(木)	栄養教諭	20名	第2回:R5.11.21(火)	20名	新規採用栄養教諭研修	随時	新規採用栄養教諭	1名	概要	事業の内容	開催県として、実行委員会へ大会経費を補助	学校における食育の推進にむけて、児童生徒に対する食に関する指導のあり方や学校給食の充実方策について研究協議し、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上を図ることを目的とした全国大会をR5.8.3(木)、4(金)を開催した。参加人数:691名
委託先	事業の内容																																			
(公財)鳥取県学校給食会	学校給食献立を食育に生かすため、地場産物の活用と併せて調理の工夫や調味の仕方を習得する調理実習をR5.11.9(木)、R5.11.16(木)に実施した。																																			
研修名	期日	参加対象者	参加人数																																	
県産品利用(地産地消)推進会議	R5.6.30(金)	学校給食関係者、関係機関	27名																																	
栄養教諭食育研修	第1回:R5.7.20(木)	栄養教諭	20名																																	
	第2回:R5.11.21(火)		20名																																	
新規採用栄養教諭研修	随時	新規採用栄養教諭	1名																																	
概要	事業の内容																																			
開催県として、実行委員会へ大会経費を補助	学校における食育の推進にむけて、児童生徒に対する食に関する指導のあり方や学校給食の充実方策について研究協議し、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上を図ることを目的とした全国大会をR5.8.3(木)、4(金)を開催した。参加人数:691名																																			
県立学校給食費	147,418,000	0	0	1,744,620	149,162,620	148,000,156	0	1,162,464	99%	県立特別支援学校の給食運営及び調理を委託し、給食を実施した。 (夜間定時制高等学校に通学する生徒への夜食(パン、牛乳)の提供については、令和5年度は該当者なし)																										
学校給食等負担軽減事業	0	13,454,000	0	0	13,454,000	8,925,904	0	4,528,096	66%	食材等の高騰により学校給食費、寄宿舎食費を値上げせざるを得ない県立学校について、学校給食費等の値上額を支援すること等により保護者の負担軽減を行った。 (不用となった理由) 食材等の高騰による影響を正確に見込むことが困難だったため。																										
目計	253,799,000	△ 4,552,000	(34,220,000) 34,220,000	3,337,246	(34,220,000) 286,804,246	(17,091,754) 253,922,725	0	(17,128,246) 32,881,521	89%																											
(学校体育振興費)																																				
(主)部活動指導員配置事業	38,381,000	△ 9,409,000	0	0	28,972,000	21,330,000	0	7,642,000	74%	主な事業に関する調べのとおり 県立高等学校及び市町(組合)立中学校における教員の部活動指導に係る負担軽減及び部活動の充実を図るため、地域人材等を部活動指導員(会計年度任用職員)として配置し、単独指導、単独引率を行った。																										

(単位:円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・ 成果、繰越、不用 額の理由等
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費支 出及び流 用増減	計 A					
子どもの体力向上推進プロジェクト事業	2,386,000	△ 270,000	0	0	2,116,000	1,906,265	0	209,735	90%	子どもの体力・運動能力が低下し、二極化の傾向にある鳥取県の課題を解決し、運動の習慣化及び体力の向上を図るため、学校や地域に対して次の事業を行った。
	事業名等		内容等							
	鳥取県体力・運動能力調査		新体カテストを実施し、結果の集計・分析を行った。調査結果を各市町村へ提供し、体力向上の取組の充実を共有した。							
	とっとり元気キッズ体力向上支援事業		PDCAサイクルで体力向上に取り組む小学校に対して、地域のスポーツ指導者の派遣希望のあった9校に派遣し取組を支援した。(鳥取市5校、倉吉市1校、琴浦町2校、米子市1校)							
	鳥取県子どもの体力向上支援委員会		子どもの体力向上に向けた取組について、オンライン開催により協議した。(第1回:R5.9.29、第2回:R6.1.29)							
	体力・運動能力調査集計システムの運用		体力・運動能力調査結果の報告・集計ができるシステムを運用し、各学校の報告の負担軽減を図るとともに、調査の結果をもとに各学校が体力向上の取組を計画できるようにした。							
	遊びの王様ランキング		インターネット上に「遊びの王様ランキング」サイトを作成し、幼児から高校生までの児童生徒の運動遊びの機会を提供した。参加者には記録証、優勝チームには記念品の贈呈(R5年度刷新)を行い、運動習慣の定着を図った。(延べ97団体、1,228チームが参加)							
	トップアスリート派遣事業		県にゆかりのあるアスリートを鳥取県トップアスリートバンクに登録し、学校等15団体延べ17回トップアスリートを派遣し、講話や実技指導を行った。							
	トップアスリート(オリンピック・パラリンピアン)派遣事業		オリンピック・パラリンピック教育を通して、スポーツの持つ価値について理解するとともに、オリンピック・パラリンピアンとの出会いを通してスポーツへの関心を高め、運動習慣の改善と体力及び運動意欲の向上を図った。(派遣アスリート:網本麻里氏(車いすバスケットボール) 派遣先:鳥取市立賀露小学校、鳥取西高等学校)、川内優輝氏(陸上競技)派遣先:智頭町立智頭小学校							
学校体育充実事業	928,000	0	0	△ 23,756	904,244	536,699	0	367,545	59%	<ul style="list-style-type: none"> ・武道指導推進事業では、県内から3校を推進校として実施し、授業協力者の専門的な指導等により生徒の興味関心を高めた。(剣道剣3、空手道2、なぎなた1。)また、武道2種目実施校は武道以外の領域も派遣可能であり、ダンスについても授業協力者の派遣を行った。(1校) ・各種研修会については、水泳指導者講習会を中学校、高等学校、特別支援学校中高等部の教員を対象に実施した。 ・体育・保健体育指導力向上研修(西部ブロック)が京都市で開催され、県内7名の教諭等を派遣した。 (不要となった理由)武道指導推進事業における推進委員会をオンライン開催としたこと、講習会講師として公立学校教諭に依頼したため謝金等が発生しなかったこと等により経費削減となったため。
(主)運動部活動推進事業	13,397,000	△ 1,850,000	0	△ 96,250	11,450,750	9,759,307	0	1,691,443	85%	主な事業に関する調べのとおり 専門的な指導力を有する顧問がいない又はより高い専門的な指導を必要とする運動部に対し、地域で活動する有能な人材を外部指導者として派遣し、運動部活動の充実を図った。

(単位:円)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・ 成果、繰越、不用 額の理由等																																
	当初 予算額	補正 予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費支 出及び流 用増減	計 A																																					
学校関係体 育大会推進 費	48,405,000	0	0	△ 304,000	48,101,000	47,524,177	0	576,823	99%																																	
1 高等学校体育大会(鳥取県高等学校体育連盟)																																										
(1) 県高等学校総合体育大会開催事業補助金 900,000円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>競技数</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸上競技他</td> <td>令和5年5月21日～6月29日(分散開催)</td> <td>鳥取市他</td> <td>34</td> <td>5173名</td> </tr> <tr> <td>駅伝</td> <td>令和5年10月29日</td> <td>竜ヶ山陸上競技場発着特設コース</td> <td rowspan="2">2</td> <td>154名</td> </tr> <tr> <td>スキー</td> <td>令和6年1月10日～12日</td> <td>だいせんホワイトリゾート</td> <td>12名</td> </tr> </tbody> </table>											競技名	期日	場所	競技数	参加生徒数	陸上競技他	令和5年5月21日～6月29日(分散開催)	鳥取市他	34	5173名	駅伝	令和5年10月29日	竜ヶ山陸上競技場発着特設コース	2	154名	スキー	令和6年1月10日～12日	だいせんホワイトリゾート	12名													
競技名	期日	場所	競技数	参加生徒数																																						
陸上競技他	令和5年5月21日～6月29日(分散開催)	鳥取市他	34	5173名																																						
駅伝	令和5年10月29日	竜ヶ山陸上競技場発着特設コース	2	154名																																						
スキー	令和6年1月10日～12日	だいせんホワイトリゾート		12名																																						
(2) 中国ブロック高等学校体育大会開催事業補助金 840,000円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バレーボール</td> <td>令和5年5月12日～14日</td> <td>鳥取市他</td> <td>600名</td> </tr> <tr> <td>バドミントン</td> <td>令和5年6月23日～25日</td> <td>鳥取市</td> <td>260名</td> </tr> <tr> <td>柔道</td> <td>令和5年6月10日～11日</td> <td>米子市</td> <td>353名</td> </tr> <tr> <td>スキー</td> <td>※雪不足のため中止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>登山</td> <td>令和5年10月27日～29日</td> <td>八頭郡</td> <td>112名</td> </tr> <tr> <td>自転車(ロードレース)</td> <td>令和5年6月17日～18日</td> <td>倉吉市</td> <td>91名</td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>令和5年6月16日～18日</td> <td>米子市</td> <td>286名</td> </tr> </tbody> </table>											競技名	期日	場所	参加生徒数	バレーボール	令和5年5月12日～14日	鳥取市他	600名	バドミントン	令和5年6月23日～25日	鳥取市	260名	柔道	令和5年6月10日～11日	米子市	353名	スキー	※雪不足のため中止			登山	令和5年10月27日～29日	八頭郡	112名	自転車(ロードレース)	令和5年6月17日～18日	倉吉市	91名	空手道	令和5年6月16日～18日	米子市	286名
競技名	期日	場所	参加生徒数																																							
バレーボール	令和5年5月12日～14日	鳥取市他	600名																																							
バドミントン	令和5年6月23日～25日	鳥取市	260名																																							
柔道	令和5年6月10日～11日	米子市	353名																																							
スキー	※雪不足のため中止																																									
登山	令和5年10月27日～29日	八頭郡	112名																																							
自転車(ロードレース)	令和5年6月17日～18日	倉吉市	91名																																							
空手道	令和5年6月16日～18日	米子市	286名																																							
(3) 全国高等学校総合体育大会派遣事業補助金 43,209,418円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催地</th> <th>期日</th> <th>競技数</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季大会(北海道他)</td> <td>令和5年7月22日他</td> <td>31</td> <td>479名</td> </tr> <tr> <td>冬季大会(京都府他)</td> <td>令和5年12月24日他</td> <td>4</td> <td>52名</td> </tr> </tbody> </table>											開催地	期日	競技数	参加生徒数	夏季大会(北海道他)	令和5年7月22日他	31	479名	冬季大会(京都府他)	令和5年12月24日他	4	52名																				
開催地	期日	競技数	参加生徒数																																							
夏季大会(北海道他)	令和5年7月22日他	31	479名																																							
冬季大会(京都府他)	令和5年12月24日他	4	52名																																							
2 中学校体育大会(鳥取県中学校体育連盟)																																										
(1) 県中学校総合体育大会開催事業補助金 400,000円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>競技数</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸上競技他</td> <td>令和5年7月8日～24日(夏季) 令和5年10月24日(駅伝) 令和6年1月8日～10日(スキー)</td> <td>米子市他</td> <td>21</td> <td>4,909名</td> </tr> </tbody> </table>											競技名	期日	場所	競技数	参加生徒数	陸上競技他	令和5年7月8日～24日(夏季) 令和5年10月24日(駅伝) 令和6年1月8日～10日(スキー)	米子市他	21	4,909名																						
競技名	期日	場所	競技数	参加生徒数																																						
陸上競技他	令和5年7月8日～24日(夏季) 令和5年10月24日(駅伝) 令和6年1月8日～10日(スキー)	米子市他	21	4,909名																																						
(2) 中国中学校体育大会開催事業補助金 280,000円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハンドボール</td> <td>令和5年8月4日～6日</td> <td>米子市</td> <td>144名</td> </tr> <tr> <td>ソフトボール</td> <td>令和5年8月4日～6日</td> <td>米子市</td> <td>236名</td> </tr> </tbody> </table>											競技名	期日	場所	参加生徒数	ハンドボール	令和5年8月4日～6日	米子市	144名	ソフトボール	令和5年8月4日～6日	米子市	236名																				
競技名	期日	場所	参加生徒数																																							
ハンドボール	令和5年8月4日～6日	米子市	144名																																							
ソフトボール	令和5年8月4日～6日	米子市	236名																																							
(3) 全国・中国中学校体育大会派遣事業補助金 1,600,000円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国中学(全競技)</td> <td>令和5年8月17日～26日他</td> <td>四国ブロック他</td> <td>140名</td> </tr> <tr> <td>中国中学(全競技)</td> <td>令和5年8月2日～8月10日他</td> <td>中国ブロック</td> <td>681名</td> </tr> </tbody> </table>											競技名	期日	場所	参加生徒数	全国中学(全競技)	令和5年8月17日～26日他	四国ブロック他	140名	中国中学(全競技)	令和5年8月2日～8月10日他	中国ブロック	681名																				
競技名	期日	場所	参加生徒数																																							
全国中学(全競技)	令和5年8月17日～26日他	四国ブロック他	140名																																							
中国中学(全競技)	令和5年8月2日～8月10日他	中国ブロック	681名																																							
3 特別支援学校全国大会等派遣事業補助金 128,844円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フロアバレー</td> <td>令和5年8月23日～25日</td> <td>静岡県</td> <td>80名</td> </tr> <tr> <td>陸上競技</td> <td>令和5年9月30日～10月1日</td> <td>埼玉県</td> <td>322名</td> </tr> <tr> <td>卓球</td> <td>令和5年11月3日～5日</td> <td>愛知県</td> <td>138名</td> </tr> </tbody> </table>											競技名	期日	場所	参加生徒数	フロアバレー	令和5年8月23日～25日	静岡県	80名	陸上競技	令和5年9月30日～10月1日	埼玉県	322名	卓球	令和5年11月3日～5日	愛知県	138名																
競技名	期日	場所	参加生徒数																																							
フロアバレー	令和5年8月23日～25日	静岡県	80名																																							
陸上競技	令和5年9月30日～10月1日	埼玉県	322名																																							
卓球	令和5年11月3日～5日	愛知県	138名																																							
4 中国地区ろう学校体育大会開催補助金 165,915円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中国地区ろう学校体育大</td> <td>令和5年7月29日～30日</td> <td>鳥取市</td> <td>270名</td> </tr> </tbody> </table>											競技名	期日	場所	参加生徒数	中国地区ろう学校体育大	令和5年7月29日～30日	鳥取市	270名																								
競技名	期日	場所	参加生徒数																																							
中国地区ろう学校体育大	令和5年7月29日～30日	鳥取市	270名																																							
部活動の生 徒引率に係 る旅費支援 事業	20,000,000	0	0	△ 2,896,000	17,104,000	13,847,631	0	3,256,369	81%	県立学校の部活動における生徒の移動の安全を確保し、併せて教職員の長時間運転の負担を軽減するため、公式大会等への移動に伴う経費の一部を支援した。(公式大会1大会あたり交通費の1/3(上限15万円)、その他1大会あたり交通費の1/4(上限10万円))																																
部活動の地 域移行推進 事業	47,781,000	△ 44,904,000	0	△ 17,240	2,859,760	1,611,540	0	1,248,220	56%	公立中学校等の部活動を学校から地域が運営主体として活動する地域クラブ活動へ移行し、将来にわたり子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の機会を確保するため、県内の公立中学校等の休日における部活動の地域連携・地域移行を推進するため、令和5年度は、第6回県部活動在り方検討会の開催、県推進計画の策定、部活動コーディネーターの配置等を行った。(不用となった理由)県部活動コーディネーターの任用期間が予定より短期間であった等のため。																																

目計	171,278,000	△ 56,433,000	0	△ 3,337,246	111,507,754	96,515,619	0	14,992,135	87%	
合計	425,077,000	△ 60,985,000	(34,220,000)	0	(34,220,000)	△ 17,091,754	0	(17,128,246)	88%	
			34,220,000		398,312,000	350,438,344		47,873,656		

8 予備費の充用調べ 該当なし

9 現金の取扱状況 該当なし

10 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和6年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)		価額(円)
普通財産	学校給食総合センター	鳥取市安長	3,978.98	不明	増加	R				R	3,978.98	不明	
計			3,978.98		減少	R				R	3,978.98		

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和6年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
22枚	0枚	0枚 0円	22枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 決算資料提出データベースに提出済

1 1 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 新規又は更新なし

イ 建物 該当なし

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの） 該当なし

1 2 借受不動産明細調べ 該当なし

1 3 職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

1 4 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

1 5 備品の処分状況調べ 該当なし

1 6 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし